

第 22 回 呼吸商 1

■ タンパク質、脂質が呼吸基質として利用される過程を概説せよ。

- ・ タンパク質：アミノ酸に分解された後、「脱アミノ反応」により有機酸となって利用
- ・ 脂質：脂肪酸とモノグリセリドに分解。モノグリセリドは酸化され、最終的にピルビン酸となって利用。脂肪酸は「 β 酸化」を経て、アセチル CoA となって利用

■ 呼吸商の定義と、炭水化物・タンパク質・脂質の呼吸商を述べよ。

- ・ $RQ = \text{排出されたCO}_2\text{体積} / \text{吸収されたO}_2\text{体積}$
- ・ 炭水化物：1
- ・ タンパク質：0.8
- ・ 脂質：0.7

■ 呼吸商に関する計算問題がとける。

- ・ 略
- ・ 特異的な情報（N はタンパク質の異化からしか発生しない etc）から処理するとよい